

令和2年度 保育所等の入所申込み 受付を開始します

申込期間
11月1日(金)～
11月29日(金)

☎ 福祉課子ども福祉係 ☎62-6638



※保護者の勤務先等により、他市町村の幼稚園・保育所等を利用する場合でも、北秋田市で支給認定を受ける必要があります。

保育所等の入所には「支給認定申請」と「入所申込み」が必要です。(すでに支給認定を受けている場合でも(継続)申請書等の提出が必要です)

詳しくは、保育所等で配付している「令和2年度入所等のしおり」をご覧ください。

◎申込書類配布
申込場所

教育認定 認定子ども園しゃろーむ

保育認定 各保育園/福祉課子ども福祉係/各窓口センター出張所



11月は児童虐待防止推進月間です



あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。

虐待かもと思ったら…
いちはやく
全国共通ダイヤル **189** 番へ

〈お住まいの地域の児童相談所につながります〉

11月はDV防止推進月間です

配偶者やパートナーからの暴力(DV)は、重大な人権侵害です。一人で悩まずにご相談ください。

◎女性相談所 ☎018-835-9052(専用ダイヤル)

〈平日〉8:30～21:00 〈土日祝日〉9:00～18:00

◎北福祉事務所 ☎0186-52-3951

〈平日〉8:30～17:15

◎北秋田市福祉課子ども福祉係

☎62-6638 〈平日〉8:30～17:15

☎ 福祉課子ども福祉係 ☎62-6638



☎ 税務課市税係 ☎62-1116
収納係 ☎62-1115



宮前町庁舎 2階から
宮前町庁舎 1階に移転

**宮前町庁舎
1階に移転しました**

耐震補強工事に合わせ、改修を行っている宮前町庁舎の1階部分が、10月21日に完成いたしました。これにより、今まで2階にあった窓口を移動しました。あわせて、段差を解消し、スロープを設置したり、カウンターも今までより10cmほど低いものに変更するなど市民の利用しやすい窓口環境の整備を図っています。

北秋田市
地域おこし
協力隊

きたあきたの 魅力発掘

vol.20



米倉信人隊員

あなたにとって
「ふるさと」って
なんですか？



の思いが、しっかりと植えつけられているからではないか。いつのころからか「なんもねがら、東京に行って、

9月上旬に森吉コミュニティセンターで映画「ふるさとがえり」の上演会を開催しました。映画の内容については、ここでは書きませんが、上映会を終えて思うところがたくさんあったので、今回はそのことについて書きたいと思います。自分にとって「ふるさと」ってなんだろう。よく「ふるさとは遠くにあるもの」と言いますが、それは、「ふるさと」への思いが、しっかりと植えつけられているからではないか。いつのころからか「なんもねがら、東京に行って、

これからの就学、就職のために外に出て行くことは、変わります。だからこそ「ふるさと」は、いつでも戻って来れば受け入れてくれる心の拠り所であってほしいと思います。

父親が亡くなった後、フェイスブック秋田県人会に関わりを持ち、秋田を何とか元気にしたいと頑張っている人々と活動を共にするうちに、「ふるさと」を意識するようになり、Uターンしてきたわけですが、同級生や地元の方から声を掛けていただき、色々な活動を受け入れてもらい、とても支えられました。

いい大学、いい会社「みたいなことが言われ、高校卒業後地元を離れる人が増えて行きました。私もそんな中の一人でした。趣味の溪流釣りやスキーのために帰省することはあっても、東京で仕事や生活に追われていると「ふるさと」のことを思う余裕はありませんでした。

環境31回 エコドライブで環境や人にやさしいまちづくりを目指そう

朝晩の冷え込みが日に厳しくなり、冬の足音が間近に感じられる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。これから日増しに寒くなつてきますので体調を崩さないように気を付けてお過ごしください。11月はエコドライブ推進月間です。「エコドライブ」とは、環境に配慮した自動車運転のことです。環境負荷をできるだけ減らし、省エネに配慮した運転として広く推奨されています。今日からでも始めることができるエコドライブのポイントを紹介します。①「ふんわりアクセル」アクセルはグッと踏み込まず、穏やかに踏んで発進する。②「車間距離をあげ、加速・減速の少ない運転」前の車と十分な車間距離をあげて一定の速度で走る。③「エンジンブレーキの活用」信号が変わるなど、停止することが前もって分かっている場合はアクセルから早めに足を離す、などがあります。これ



らを意識して運転すると燃費向上や安全運転という経済面・安全面へのメリットが期待できます。さらに、排気ガスが減少することから、地球温暖化に影響を与える二酸化炭素の削減も期待できます。エコドライブは誰でも簡単に始めることができます。環境や人を思いやりエコドライブを実践する人(エコドライバ)となればよりよい環境づくりや交通事故を少なくすることにつながります。ひとつひとつは小さなことかもしれませんが、それが積み重なれば、いつかは大きな力になります。環境や人にやさしいまちづくりを目指すため、エコドライブを始めましょう。